

施設名	中島川変流部護岸								
所在地	長崎県 長崎市								
管理者等	不明								
施設種類・分野	河川			-					
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>明治22年に完成した中島川変流部護岸は、長崎市を流れる中島川の下流にある長さ約200mの切石布積の石護岸です。改修事業の調査は、長崎県より政府に依頼し、梅扶高元、デ・レーケ両氏により行われ、流路変更と共に、出島を平均約10間(約18m)削り取り拡幅されています。</p> <p>石護岸は緩やかなカーブを描き美しく、長崎市街の風景に溶け込んでいます。 (参考文献より引用)</p>								
	参考文献より引用								
築造時期	明治中期				時期詳細	明治22年			
関連人物	-								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	-								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産 (土木学会)	-	文化財 (文化庁)	-	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	九州地域づくり協会資料HP http://dobokuisan.qscpua2.com/								
管理者等のHP (URL等)	-								

